

第9回 猪名川・藻川の大規模氾濫に関する減災対策協議会

～「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」を目指して～

猪名川河川事務所

猪名川流域において国・府県・市等が連携協力し、防災・減災のためハード対策とソフト対策を一体的、計画的に推進し、社会全体で常に洪水に備える「水防災意識社会」の再構築を目的とした「猪名川・藻川の大規模氾濫に関する減災対策協議会」を開催いたしました。当日会議では、令和3年度に策定した各機関の取り組み方針について進捗状況の共有と、本出水期から運用する流域タイムラインの取り組みについて確認し、実運用に向けての意見交換を実施致しました。

■開催日時： 令和5年6月30日（金） 10:00～11:30

■開催場所： 猪名川河川事務所 2F会議室

■出席者： 26名 豊中市、池田市、尼崎市、伊丹市、川西市、大阪府、兵庫県、大阪管区气象台、神戸地方气象台、一庫ダム管理所、阪急電鉄（株）、阪神電気鉄道（株）、北大阪急行電鉄（株）、能勢電鉄（株）、猪名川河川事務所

【概ね5年(令和3年～7年)で達成すべき目標、及び3本柱の取り組み】

◎5年度で達成すべき目標

猪名川・藻川の大規模水害に対し「逃げ遅れゼロ」「社会経済被害の最小化」を目指す

◎目標達成に向けた3本柱の取り組み

- ①逃げ遅れゼロに向けた**迅速かつ的確な避難行動**のための取り組み
- ②洪水氾濫による**被害の軽減、避難時間の確保**のための**水防活動**の取り組み
- ③一刻も早い**生活再建・社会経済活動の回復**を可能とするための**排水活動**の取り組み



取り組みの進捗状況・情報共有について

■川西市：市役所が浸水想定区域内に位置するため、令和4年度に庁舎地下の**停電時自家発電**について、防水板による**防水対応**を行い、実際に**防水板設置する訓練**を実施した。

■尼崎市：東園田町の**猪名川防災活動防災拠点**を活用し、昨年度に引き続き市職員自ら**防災訓練**を実施している。

また、**水防団**では例年コンテスト形式で**防災工法**(土のう積)の**訓練**を実施している。

■伊丹市：これまでの洪水・土砂災害ハザードマップから、兵庫県下の内陸部で初の高潮を考慮した**総合的なハザードマップ**を作成した。伊丹市はもともと津波の影響を受けない地域のため、津波と高潮のメカニズムの違いなど地域の関心が非常に高くなっている。**広域避難**は、隣接自治体との協力連携が必要と考える。

防災センター内に「**エフエムいたみ**」と連携してサテライトスタジオを設け、防災訓練時に**市長による放送**を実施している。

■池田市：令和4年度に**要配慮者施設**に対する**避難確保計画**を全て達成できた。**地域防災計画の見直し**、引き続き**避難訓練等**を実施して**市民への防災活動の啓発**に努めていきたい。

■豊中市：津波や洪水、高潮による浸水の恐れのある南部地域を対象に、民間商業店舗等の協力を頂き、**洪水・高潮避難ビル**として7か所を指定したが、引き続き避難施設の確保に努めたい。

デジタル田園都市国家構想交付金を活用して、既存の**デジタルハザードマップ**に連携する形で、スマホでも簡単に**マイ・タイムラインの作成**が出来る支援サービスを開発していく。

■一庫ダム管理所：昨年度、「エフエムいたみ」からダムの防災の役割について取材していただいた。今後も近隣の小学校等のダム見学を**防災教育の場**として積極的に受け入れていきたい。

再生可能エネルギーに関する積極的な活動として、洪水後に降雨予測がない場合、洪水後期放流時に貯水位を洪水貯留準備水位迄下げず、**発電に有効活用**する取り組みを実施することとしている。

会議の様子



■大阪管区气象台：「顕著な大雨に関する気象情報」は、これまで線状降水帯が発生した場合に発表していたが、5月から予測技術を活用し、線状降水帯による大雨の危機感を少しでも早く伝えるため、**最大で30分程度前倒して予測し発表**している。

■猪名川事務所：本日、様々な取り組みを紹介いただきましたので、各機関でも参考にして取り入れて頂ければと考えている。

猪名川・藻川排水作業準備計画については、配置計画・搬入ルート等について、今後関係市と調整していきたい。

流域タイムラインの意見交換について

■兵庫県：ステージ3(避難判断水位超過時)のWEBミーティングが必須となっているが、各々の水防業務の状況により、全ての構成団体が同じタイミングで参加ができないことも想定される。WEBミーティングで情報共有した内容は別途メールでも送付するなど、WEBミーティングの参加方法や情報提供の方法については更に検討頂きたい。

■阪神電気鉄道(株)：流域タイムラインにおいて、鉄道事業者のWEBミーティングのオブザーバ参加や、情報提供の有無について検討いただきたい。

■猪名川事務所：流域タイムラインについては、行政を対象として考えており、各事業者との連携については、今後**多機関連携タイムライン**で連携を図っていくことを想定している。

WEBミーティングについては、**事前訓練を実施**しながら、オブザーバ参加も含めて検討していきたい。

また、他の河川の事例も参考にして情報共有し、運用後も必要に応じて修正をしていきたい。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 猪名川河川事務所 工務課
〒563-0027 大阪府池田市上池田2-2-39
TEL 072-751-1111(代表)

